2023年6月9日 シルガード9について

9価 HPV ワクチン シルガード9

子宮頚がんは、日本では毎年 1.1 万人の女性がかかり、約 2,900 人の女性が亡くなっています。

HPV ワクチンとは子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルスの感染を防ぐワクチンです。2023年4月から9価のシルガード9が公費で受けられるようになりました。

HPV にはいくつもの種類(型)があり、9価ワクチンは、9 種類の HPV の感染を防ぐワクチンで、子宮頸がんの原因の80~90%を予防することができます。

定期接種の対象は小学6年生~高校1年生相当の女の子です。小学6年生になったらできるだけ早くHPVワクチンを接種することをおすすめします。

また、1997年4月2日~2007年4月1日生まれの女性は接種機会を逃した人のキャッチアップの対象となりますので2025年3月まではHPVワクチンを無料で受けられます。

キャッチアップの方も当院で接種できますのでお問い合わせ下さい。

※ワクチン接種ですべての子宮頸がんを防げるわけではありません。20 歳を過ぎたらワクチンの有無にかかわらず、子宮がん検診をしっかり受けることが大切です。